

世界の情勢(アメリカ)Ⅰ

科目ナンバリング ARS-107

【Ⅳ】 選択 2単位

軽部 謙介

1. 授業の概要(ねらい)

「世界で一番強い国はどこか」と聞かれれば「アメリカ」と答える人が多いでしょう。確かにこの国は経済力や軍事力などで抜kindでたパワーをもっています。しかし、それらをきちんとコントロールするためにはそれなりの「仕組み」が必要です。それは「統治のシステム」です。アメリカの政治はどのように動いているのか。大統領は本当に強いのか。日本とはかなり異なる「統治原理」を学ぶことで、この国の力の源泉が見えてくることでしょう。

具体的には連邦議会の機能、ホワイトハウス以下行政府の位置づけと官僚制度の日米比較、政治性の高い判断を恐れない最高裁判所、選挙の実態とロビイング、「イヤマーク」と呼ばれるバラマキ政治の実態、アメリカ外交の変遷などを観察します。

2. 授業の到達目標

アメリカの政治や外交の仕組みを理解するとともに、この国の「行動原理」を理解する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への取組姿勢、授業中に課すレポート、出席回数、期末試験などを重視します

4. 教科書・参考文献

参考文献

岡山裕、西山隆行 「アメリカの政治」 弘文堂

阿川尚之 「憲法で読むアメリカ史」 ちくま学芸文庫

軽部謙介 「アメリカの金権政治」 岩波新書

渡辺将人 「現代アメリカ政治の変貌」 名古屋大学出版会

5. 準備学修の内容

参考文献に少しでも目を通して授業に臨むことが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

米国のみならず国際情勢などにも興味を持ってください。

7. 授業内容

【第1回】 この授業の対象範囲や授業の進め方について説明します。

【第2回】 歴史と地理

【第3回】 アメリカ建国の理念

【第4回】 政党とアメリカ政治

【第5回】 アメリカ政治と憲法

【第6回】 連邦議会の権限と限界

【第7回】 政治任用とは何か

【第8回】 アメリカの司法

【第9回】 機能する三権分立

【第10回】 選挙の実態とアメリカ

【第11回】 アメリカ外交の現実(その1)

【第12回】 アメリカ外交の現実(その2)

【第13回】 日米外交

【第14回】 アメリカの軍事力

【第15回】 まとめ